医薬分野の特許公報の正確な読み方と特許庁データベースを利用した特許調査

特許業務法人原謙三国際特許事務所

弁理士　村橋 麻衣子

講義概要

Ｉ．特許調査とは

・特許調査の目的

・特許調査の必要性

・研究開発戦略への活用

講義概要

II．医薬分野の特許公報の読み方

・公報の種類
・公報の構成と内容
・特許分類（ＩＰＣ，ＦＩ，Ｆターム）
・出願から権利化まで
・新規性・進歩性の判断基準
・技術内容の効率的な理解
・間違いやすい読み方

講義概要

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査

- ・日米欧特許調査の相違点
- ・日本国特許庁のＤＢ（ＩＰＤＬ）の利用
  - 検索項目
  - 検索方法・検索式
- ・米国特許商標庁のＤＢの利用
  - 検索項目
  - 検索方法・検索式
- ・欧州特許庁のＤＢの利用
  - 検索項目
  - 検索方法・検索式

Ⅰ．特許調査とは

１．１特許調査の目的

・自社製品が他社特許を侵害しているか
⇒抵触特許調査（侵害防止調査，パテントクリアランス）

・開発中の製品又は特許出願予定の発明に関連した特許出願があるか
⇒先行技術調査（技術収集調査）

・自社製品開発・販売の妨げとなる他社特許があるか
⇒無効資料調査（公知例調査）

Ⅰ．特許調査とは

１．１特許調査の目的

研究テーマの決定、競合企業、技術動向の調査
⇒技術動向調査，パテントマップ作成

特許出願前に類似特許出願の有無を調査
⇒出願前調査，新規性調査

審査請求前に類似特許出願の有無を調査
⇒審査請求前調査

他社出願・特許の監視　⇒ウォッチング，SDI

海外出願動向の調査　⇒パテントファミリー検索

１．特許調査とは

１．２　特許調査の必要性

●重複研究・重複投資の防止

●ライバル企業・パートナー企業の検索

●特許評価

１．特許調査とは

１．３　研究開発戦略への活用

●研究計画の作成

●共同研究の提案

●報告書の作成

●ライセンス契約

●海外での実用化

II．医薬分野の特許公報の読み方
２．１　公報の種類

①公開特許公報（A）　出願内容、出願から1年6ヵ月後に発行

②特許（公告）公報（B）　登録された特許の内容、設定登録後に発行

③公表特許公報（A）　日本国に移行された外国語国際特許出願の翻訳文

④特許発明明細書（C）　旧法（大正10年法）下で発行されていた特許公報

⑤再公表特許（A1）　日本国に移行された日本語国際特許出願の内容

⑥特許審判請求公告（H）　訂正が認められた場合の明細書の内容

II．医薬分野の特許公報の読み方
2．2　公開特許公報

(19)日本国特許庁（ＪＰ）　(12) 公 開 特 許 公 報 (A)　(11)特許出願公開番号
特開2003－113111
（P2003－113111A）
(43)公開日　平成15年4月18日(2003.4.18)

公開日

(51)Int.Cl.⁷	識別記号	F I	テーマコード（参考）
Ａ６１Ｋ　38/00	ＺＮＡ	Ａ６１Ｋ　35/76	２Ｇ０４５
35/76		39/395	Ｃ　４Ｂ０２４
39/395			Ｄ　４Ｂ０６３
			Ｎ　４Ｃ０８４
		45/00	４Ｃ０８５

IPC

F1

審査請求の有無

請求項数

審査請求　未請求　請求項の数35　ＯＬ　（全 38 頁）　最終頁に続く

(21)出願番号　特願2001－306303(P2001－306303)

(22)出願日　平成13年10月2日(2001.10.2)

出願日

(71)出願人　000001029
協和醗酵工業株式会社
東京都千代田区大手町1丁目6番1号

(71)出願人　501386304
土田　邦博
徳島県徳島市南佐古六番地6－9　シティＡＺＵＭＡ　202号

(72)発明者　土田　邦博
徳島県徳島市南佐古六番地6－9　シティＡＺＵＭＡ　202号

(74)代理人　100096219
弁理士　今村　正純　（外2名）

最終頁に続く

(54)【発明の名称】　糖尿病治療用医薬

発明の名称

II．医薬分野の特許公報の読み方
２．３　公開特許公報の構成と内容

①書誌的事項

②発明の名称

③要約書

　要約

　課題

　解決手段

④特許請求の範囲

⑤技術分野

⑥背景技術

⑦発明の開示

⑧発明が解決しようとする課題

⑨課題を解決するための手段

⑩発明の効果

⑪発明を実施するための最良の形態

⑫実施例

⑬産業上の利用可能性

⑭図面の簡単な説明

⑮符号の説明

⑯配列表

⑰図面

⑱書誌的事項のつづき

⑲補正の内容

II．医薬分野の特許公報の読み方
2．4　特許公報

(19) **日本国特許庁(JP)**　(12) **特　許　公　報(B2)**　(11) 特許番号

特許第4086492号

(P4086492)

(45) 発行日　**平成20年5月14日(2008.5.14)**　(24) 登録日　平成20年2月29日 (2008.2.29)

(51) Int.Cl.

Int.Cl.			F I	
A61K	***38/22***	***(2006.01)***	A61K	37/24
A61K	***48/00***	***(2006.01)***	A61K	48/00
A61P	***1/18***	***(2006.01)***	A61P	1/18
A61P	***3/10***	***(2006.01)***	A61P	3/10
A61P	***5/48***	***(2006.01)***	A61P	5/48

請求項の数 10　(全 55 頁)　最終頁に続く

(21) 出願番号　特願2001-306303 (P2001-306303)
(22) 出願日　平成13年10月2日 (2001.10.2)
(65) 公開番号　特開2003-113111 (P2003-113111A)
(43) 公開日　平成15年4月18日 (2003.4.18)
審査請求日　平成16年5月31日 (2004.5.31)

前置審査

(73) 特許権者　000001029
協和醱酵工業株式会社
東京都千代田区大手町１丁目６番１号
(73) 特許権者　501386304
土田　邦博
徳島県徳島市南佐古六番地６－９　シティ
ＡＺＵＭＡ　２０２号
(74) 代理人　110000109
特許業務法人特許事務所サイクス
(72) 発明者　土田　邦博
徳島県徳島市南佐古六番地６－９　シティ
ＡＺＵＭＡ　２０２号

審査官　今村　玲英子

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】糖尿病治療用医薬

公報発行日
登録日
IPC
F1
請求項数
前置審査の有無

Ⅱ．医薬分野の特許公報の読み方
２．５　特許分類の種類

①国際特許分類（IPC（Int.Cl.）：International Patent Classification）

発明を分類するための国際的に統一された分類

②ファイル・インデックス（FI）

IPCをさらに細展開した日本独自の分類

③Fターム

技術的観点による日本独自の分類

④識別記号

展開記号・・・IPCを細展開したもの

ファセット分類記号・・・IPCの所定範囲にわたって、IPCとは異なる観点から展開されたもの

II．医薬分野の特許公報の読み方
2．6　ＩＰＣ

(19)日本国特許庁（ＪＰ）　(12) **公開特許公報**（Ａ）　(11)特許出願公開番号

特開2003－113111

（P2003－113111A）

(43)公開日　平成15年４月18日(2003.4.18)

(51)Int.Cl.[7]		識別記号	ＦＩ			テーマコード(参考)
Ａ６１Ｋ	38/00	ＺＮＡ	Ａ６１Ｋ	35/76		２Ｇ０４５
	35/76			39/395	Ｃ	４Ｂ０２４
	39/395				Ｄ	４Ｂ０６３
					Ｎ	４Ｃ０８４
				45/00		４Ｃ０８５

審査請求　未請求　請求項の数35　ＯＬ　（全 38 頁）　最終頁に続く

IPC分類記号

Ⅱ．医薬分野の特許公報の読み方

２．６　ＩＰＣ

IPCの分類

ex）　A61K　38/22

①セクション

②クラス

③サブクラス

④メイングループ

⑤サブグループ

II. 医薬分野の特許公報の読み方
2. 6 IPC

セクション

A：生活必需品

B：処理操作；運輸

C：化学；冶金

D：繊維；紙

E：固定構造物

F：機械工学；照明；加熱；武器；爆破

G：物理学

H：電気

II．医薬分野の特許公報の読み方
2．6　ＩＰＣ

Ａ ：生活必需品　（セクション）

⇩

A61：医学または獣医学；衛生学　（クラス）

⇩

A61K：医薬用，歯科用又は化粧用製剤　（サブクラス）

⇩

A61K 38/00：ペプチドを含有する医療製剤　（メイングループ）

⇩

A61K 38/22：ホルモン　（サブグループ）

II. 医薬分野の特許公報の読み方
2. 6 IPC

- ・38/00 (2006.01) ペプチドを含有する医療製剤(β－ラクタム環含有ペプチド31／00；環状ジペプチドであって，その分子中にその環を形成するペプチド結合以外のペプチド結合を有しないもの，例．ピペラジン　－2，5－ジオン31／00；エルゴリンに基づくペプチド31／48；分子中に統計学的に分布されているアミノ酸単位を有する高分子化合物を含有するもの31／74；抗原または抗体を含有する医療製剤39／00；不活性成分に特徴のある医療製剤，例．薬剤担体としてのペプチド，47／00)[6]
- ・38/01 (2006.01) ・加水分解した蛋白質；その誘導体[6]
- ・38/02 (2006.01) ・不確定数のアミノ酸のペプチド；その誘導体[6]
- ・38/03 (2006.01) ・不確定配列または部分的にのみ確定した配列中にの20以下のアミノ酸をもつペプチド；その誘導体[6]
- ・38/04 (2006.01) ・完全に確定した配列中にの，20以下のアミノ酸をもつペプチド；その誘導体(ガストリン38／16，ソマトスタチン38／31，メラノトロピン38／34)[6]
- ・38/05 (2006.01) ・・ジペプチド[6]
- ・38/06 (2006.01) ・・トリペプチド[6]
- ・38/07 (2006.01) ・・テトラペプチド[6]
- ・38/08 (2006.01) ・・5～11のアミノ酸をもつペプチド[6]
- ・38/09 (2006.01) ・・・黄体形成ホルモン放出ホルモン(LHRH)；関連ペプチド[6]
- ・38/10 (2006.01) ・・12～20のアミノ酸をもつペプチド[6]
- ・38/11 (2006.01) ・・・オキシトシン；バソプレシン；関連ペプチド[6]
- ・38/12 (2006.01) ・・環状ペプチド[6]
- ・38/13 (2006.01) ・・・サイクロスポリン[6]
- ・38/14 (2006.01) ・・糖類基を含有するペプチド；その誘導体[6]
- ・38/15 (2006.01) ・・デプシペプチド；その誘導体[6]
- ・38/16 (2006.01) ・21以上のアミノ酸をもつペプチド；ガストリン；ソマトスタチン；メラノトロピン；その誘導体[6]
- ・38/17 (2006.01) ・・動物由来；ヒト由来[6]
- ・38/18 (2006.01) ・・・成長因子；成長調節因子[6]
- ・38/19 (2006.01) ・・・サイトカイン；リンフォカイン；インターフェロン[6]
- ・38/20 (2006.01) ・・・・インターロイキン[6]
- ・38/21 (2006.01) ・・・・インターフェロン[6]
- ・38/22 (2006.01) ・・・ホルモン(プロオピオメラノコルチン，プロエンケファリンまたはプロダイノルフィンから誘導したもの38／33，例．コルチコトロピン38／35[6]

サブグループ内の階層づけ

A61K 38/22：ペプチドを含有する医療製剤であり、21以上のアミノ酸をもつペプチドのうちの動物由来のホルモン

II. 医薬分野の特許公報の読み方
2. 6 IPC

IPC第7版

(51)Int.Cl.[7]

A61K	38/00
	35/76
	39/395

IPC第8版

(51) Int.Cl.

A61K	*38/22*	*(2006.01)*
A61K	*48/00*	*(2006.01)*
A61P	*1/18*	*(2006.01)*
A61P	*3/10*	*(2006.01)*
A61P	*5/48*	*(2006.01)*

・アドバンストレベル　*イタリック体*

・コアレベル　通常書体

Ⅱ．医薬分野の特許公報の読み方
２．７　識別記号

展開記号：IPC分類をさらに細かく分類

(51)Int.Cl.⁷		識別記号	ＦＩ			テーマコード(参考)
Ａ６１Ｋ	38/00		Ａ６１Ｋ	31/07		４Ｃ０８４
	31/07		Ａ６１Ｐ	27/02		４Ｃ２０６
	38/22			43/00	１１１	
Ａ６１Ｐ	27/02		Ａ６１Ｋ	37/02		
	43/00	１１１		37/24		

審査請求　未請求　請求項の数８　ＯＬ　（全　７　頁）

展開記号

II. 医薬分野の特許公報の読み方
2. 7　識別記号

ファセット分類記号

(51)Int.Cl.[7]		識別記号	F I			テーマコード(参考)
A61K	38/00	ZNA	A61K	35/76		2G045
	35/76			39/395	C	4B024
	39/395				D	4B063
					N	4C084
				45/00		4C085

審査請求　未請求　請求項の数35　OL　(全 38 頁)　最終頁に続く

ファセット分類記号

ZNA:核酸/アミノ酸配列に関するもの(適用範囲　全範囲)

広域ファセット分類記号(他分野にまたがる技術のための記号)を示す

ex) ABA:生体防御機構に作用する医薬

ABB:抗体産生機構に作用する医薬　等

該当するセクション記号と同一

II．医薬分野の特許公報の読み方
2．８　ＦＩ

(51)Int.Cl.7		識別記号	ＦＩ			テーマコード(参考)
Ａ６１Ｋ	38/00		Ａ６１Ｋ	31/07		４Ｃ０８４
	31/07		Ａ６１Ｐ	27/02		４Ｃ２０６
	38/22			43/00	１１１	
Ａ６１Ｐ	27/02		Ａ６１Ｋ	37/02		
	43/00	１１１		37/24		

審査請求　未請求　請求項の数８　ＯＬ　（全　７　頁）

FI →

FIの表記

IPCの完全記号・・・・・A61P 43/00

IPC＋展開記号・・・・・A61P 43/00 111

IPC＋分冊識別記号・・・A61K 37/66 A

IPC＋展開記号＋分冊識別記号・・・B60R 16/02 661 A

II. 医薬分野の特許公報の読み方

2．9 Fターム

(51)Int.Cl.[7]	識別記号	FI		テーマコード（参考）
A61K 38/00	ZNA	A61K 35/76		2G045
35/76		39/395	C	4B024
39/395			D	4B063
			N	4C084
		45/00		4C085

審査請求 未請求 請求項の数35 OL （全 38 頁） 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2001－306303(P2001－306303)

(22)出願日 平成13年10月2日(2001.10.2)

(71)出願人 000001029
協和醗酵工業株式会社
東京都千代田区大手町1丁目6番1号

(71)出願人 501386304
土田 邦博
徳島県徳島市南佐古六番地6－9 シティAZUMA 202号

(72)発明者 土田 邦博
徳島県徳島市南佐古六番地6－9 シティAZUMA 202号

(74)代理人 100096219
弁理士 今村 正純 （外2名）

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 糖尿病治療用医薬

II. 医薬分野の特許公報の読み方
2．9　Ｆターム

フロントページの続き

	33/566		33/566	
// ＣＯ７Ｋ	14/52	ＣＯ７Ｋ	14/52	
	14/715		14/715	
ＣＩ２Ｎ	15/09	Ａ６１Ｋ	37/02	ＺＮＡ
		ＣＩ２Ｎ	15/00	Ａ

Ｆターム(参考)　2G045 AA34 AA35 AA40 BA11 BB50
DA12 DA13 DA14 DA36 FB02
4B024 AA01 AA11 BA56 BA63 CA04
DA02 EA02 EA04 FA02 GA11
HA11 HA17
4B063 QA01 QA18 QQ01 QQ08 QQ13
QR33 QR59 QR77 QR80 QS05
QS36 QX02
4C084 AA01 AA02 AA13 AA17 BA01
BA02 BA08 BA21 BA44 CA18
DC50 NA13 NA14 ZA661
ZC351 ZC422
4C085 AA13 AA14 AA16 AA21 BB11
BB50 CC02 CC03 CC04 CC07
CC08 CC23 DD23 DD62 DD63
4C087 AA01 AA02 BC83 CA12 NA13
NA14 ZA66 ZC35 ZC42
4H045 AA10 AA20 AA30 BA10 CA40
DA01 DA51 EA20 EA50 FA72
FA74

Fターム

II．医薬分野の特許公報の読み方

2．9　Fターム

Fタームリスト

4C084		蛋白脂質酵素含有：その他の医薬 http://www5.ipdl.inpit.go.jp/pmgs1/pmgs1/!frame?hs=1&gb=11&dep=17&sec=A&cls=61&scls=K&mgrp=37&idx=/&sgrp=					
	AA00	AA01	AA02	AA03			
AA	発明の種類	・蛋白質、リポイドなどの医薬発明	・・具体的用途関連の記載がある	・・具体的製剤、製剤化方法関連の記載がある			[illegible]
		AA11	AA12	AA13	AA14		
		・波動エネルギー，粒子線で処理した物質を含有	・放射性物質含有医薬発明	・遺伝子治療／遺伝子物質含有医薬発明	・細網内皮系を刺激する免疫学的製剤含有		[illegible]
		AA21	AA22	AA23	AA24	AA25	
		・・活性成分が3つ以上のもの	・・・特定されていない活性成分が1つ	・・・特定されていない活性成分が2つ	・・・特定されていない活性成分が3つ以上	・・活性成分が互いに結合しているもの	
	BA00	BA01	BA02	BA03	BA04	BA05	
BA	化学構造	・アミノ酸配列の全部が判明しているもの	・アミノ酸配列の一部が判明しているもの	・アミノ酸配列が不明のもの	・・アミノ酸組成が知られているもの	・・物理化学的性質により特徴づけられるもの	
		BA11		BA13	BA14	BA15	
		・立体構造		[illegible]	・・2	・・3	[illegible]

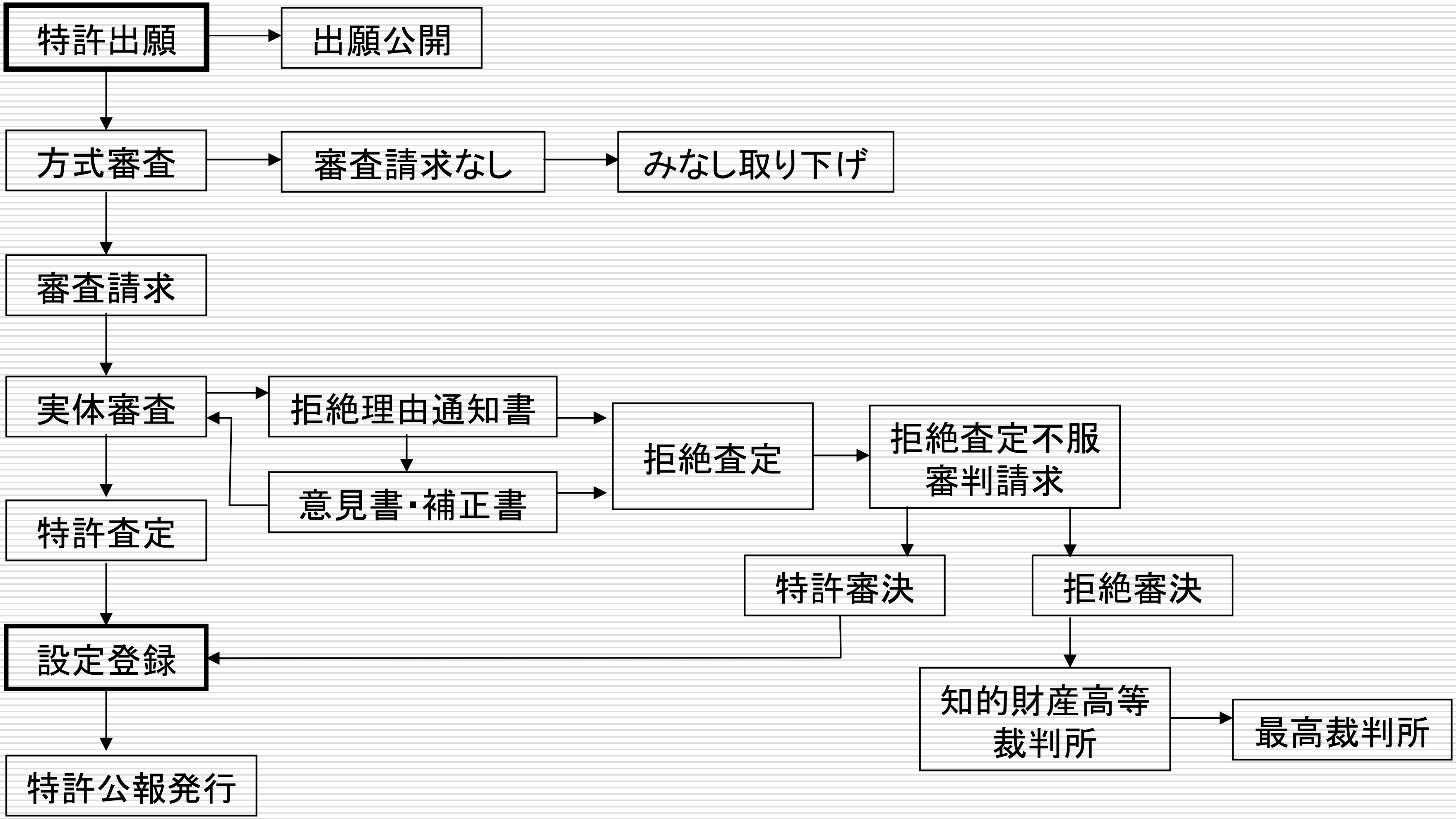
Ⅱ．医薬分野の特許公報の読み方
２．９　Ｆターム

4C084：蛋白脂質酵素含有；その他の医薬

AA発明の種類━AA01タンパク質リポイドなどの医薬発明━AA02具体的用途関連の記載がある
┃　　　　┃　　　　　　　　　　┗AA03具体的製剤、製剤化方法関連の
┃　　　　┃　　　　　　　　　　　　記載がある・・・・・
┃　　　　┣AA11波動エネルギー，粒子線で処理した物質を含有
┃　　　　┣AA12放射性物質含有医薬発明
┃　　　　┣AA13遺伝子治療/遺伝子物質含有医薬発明
┃　　　　┗AA14細胞内皮系を刺激する免疫学的製剤含有・・・・・
BA化学構造・・・・・
┃
CA起源・・・・・
┃
DA生体防御機能関連蛋白物質　・・・・・

※多角的な観点からの分類されている

Ⅱ．医薬分野の特許公報の読み方
２．１０　出願から権利化まで



II．医薬分野の特許公報の読み方
2．１１　新規性

審査基準第Ⅱ部第2章2

特許法第29条第1項

産業上利用することができる発明をした者は、次に掲げる発明を除き、その発明について特許を受けることができる。

一　特許出願前に日本国内において公然知られた発明

二　特許出願前に日本国内において公然実施をされた発明

三　特許出願前に日本国内又は外国において頒布された刊行物に記載された発明

II．医薬分野の特許公報の読み方
２．１１　新規性

※新規性の判断

　請求項に係る発明の発明特定事項と引用発明特定事項とに相違点がない場合は、請求項に係る発明は新規性を有しない。相違点がある場合は、新規性を有する。

実質同一

　①　引用発明に対して周知技術、慣用技術の付加、削除、転換等を施したものに相当し、かつ、新たな効果を奏するものではない

　②　下位概念である引用発明の発明特定事項を、上位概念として表現したことによる差異

　③　単なるカテゴリー表現上の差異

Ⅱ．医薬分野の特許公報の読み方
２．１２　進歩性

審査基準第Ⅱ部第2章2

特許法第２９条第２項

　特許出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が前項各号に掲げる発明に基いて容易に発明をすることができたときは、その発明については、同項の規定にかかわらず、特許を受けることができない。

II．医薬分野の特許公報の読み方
2．12　進歩性

※進歩性の判断

　引用発明の内容及び技術常識から、請求項に係る発明に対して進歩性の存在を否定し得る論理づけができた場合は、請求項に係る発明の進歩性は否定され、論理づけができない場合は進歩性は否定されない。

　論理づけの具体例

①最適材料の選択・設計変更、単なる寄せ集め
②技術分野の関連性
③課題の共通性
④作用、機能の共通性
⑤引用発明の内容中の示唆
⑥引用発明と比較した有利な効果の有無

２．１３　特定技術分野の新規性・進歩性

医薬発明（審査基準第Ⅶ部第３章）

医薬分野に属する物の発明

生物関連発明（審査基準第Ⅶ部第２章）

遺伝子工学関連発明

微生物関連発明

植物関連発明

動物関連発明

Ⅱ．医薬分野の特許公報の読み方
２．１４　医薬発明の新規性

医薬発明は、一の化合物又は化合物群(複数の化合物群の組合せを含む。)に特定の薬理作用という属性を見出し、その属性をもって特定の疾病に適用するという新たな用途を見出したことに基づく「物の発明」であると解される。したがって、医薬発明に関する新規性については、特定の属性を有する一の化合物又は化合物群、及びその属性に基づき特定の疾病に適用するという医薬用途の二つの観点から判断される。

この考え方は、二以上の医薬成分を組み合わせた医薬についても同様である。

(東京地判平4.10.23(平成2(ワ)12094)、東京高判平12.7.13(平成10(行ケ)308)、東京高判平12.2.10(平成10(行ケ)364)、東京高判平13.4.25(平成10(行ケ)401))

Ⅱ．医薬分野の特許公報の読み方
２．１４　医薬発明の新規性

※医薬発明の新規性の判断

①請求項に係る医薬発明の特定の属性を有する一の化合物又は化合物群と、引用発明の一の化合物又は化合物群とが相違するときは、請求項に係る医薬発明の新規性は否定されない。

②請求項に係る医薬発明の一の化合物又は化合物群と、引用発明の一の化合物又は化合物群とが相違しない場合であっても、請求項に係る医薬発明と引用発明とが、その物の属性に基づき特定の疾病に適用するという医薬用途において相違点がある場合は、請求項に係る医薬発明の新規性は否定されない。

③請求項に係る発明と公知の引用発明とが、投与間隔・投与量等の治療の態様の点で相違する場合においては、一の化合物又は化合物群の属性に基づき特定の疾病に適用するという医薬用途が相違すると認められる場合は、請求項に係る医薬発明は新規性を有し得る。

Ⅱ．医薬分野の特許公報の読み方
２．１５　医薬発明の進歩性

※医薬発明の進歩性の判断

①引用発明の医薬用途と異なっていても、出願前の公知技術、技術常識により両者間の作用機序の関連性が導き出せる場合は、有利な効果等、他に進歩性を推認できる根拠がない限り、本願医薬発明の進歩性は否定される。

②ヒト以外の動物用の医薬をヒト用の医薬へ単に転用したにすぎない請求項に係る医薬発明は、引用発明中に転用する旨の示唆がない場合でも、他に進歩性を推認できる根拠がない限り、本願医薬発明の進歩性は否定される。

③薬効増大、副作用低減といった当業者によく知られた課題を解決するために、二以上の医薬成分の組合せを最適化することは、当業者の通常の創作能力の発揮であり、請求項に係る医薬発明の進歩性は否定される。

④特定の対象患者群、又は特定の適用範囲に対して、当業者によく知られた課題を解決するために、医薬の使用の態様を好適化させることは、当業者の通常の創作能力の発揮であり、その進歩性は否定される。

II．医薬分野の特許公報の読み方
２．１６　技術内容の効率的な理解

①要約書・技術分野の記載

②発明が解決すべき課題の記載

③課題を解決するための手段の記載

④発明の効果の記載

⑤発明を実施するための最良の形態・実施例の記載

（⑥特許請求の範囲の記載）

- 発明のカテゴリー
- 発明の構成要素

II．医薬分野の特許公報の読み方
２．１７　間違いやすい読み方

・上位概念と下位概念

上位概念が公知の場合

下位概念が公知の場合

・発明の構成要素と効果

構成要素の相違と予測できない効果

・課題と目的

・発明のカテゴリー

製造方法の発明と単純方法の発明

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．１　日米欧特許調査の相違点

日米欧特許庁HP検索項目比較

検索対象項目	JP	US	EP
日付	○	○	○
名称	○	○	○
要約	○	○	○
クレーム	○	○	×
明細書	○	○	×
IPC	○	○	○
出願人・発明者	○	○	○
番号	○	○	○

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査

３．２　日本国特許庁ＤＢの利用

特許電子図書館(IPDL)

1. 特許･実用新案公報DB
2. 特許･実用新案文献番号索引照会
3. 公報テキスト検索
4. 公開特許公報フロントページ検索
5. 特許分類検索
6. パテントマップガイダンス
7. パテントマップガイダンス(旧)
8. PAJ検索(英語表示)
9. FI／Fターム検索(英語表示)
10. 外国公報DB
11. 審査書類情報照会
12. ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｿﾌﾄｳｪｱﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ(CSDB)検索

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．２　　日本国特許庁ＤＢの利用

公報テキスト検索

メニュー　ニュース　ヘルプ

●公報種別

☑ 公開特許公報（公開、公表、再公表）　☐ 特許公報（公告、特許）　☐ 和文抄録
☐ 公開実用新案公報（公開、公表、登録実用）　☐ 実用新案公報（公告、実用登録）

各検索項目毎の入力方法はヘルプを参照してください。

検索項目選択	検索キーワード	検索方式
要約＋請求の範囲		OR
	AND	
公報全文（書誌を除く）		OR
	AND	
IPC		OR
	AND	
出願人／権利者		OR
	AND	
公報発行日		OR

検索　クリア

検索可能範囲　パテントマップガイダンス

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．２　日本国特許庁ＤＢの利用

特許分類検索

メニュー　ニュース　ヘルプ

●分類指定：FI・Fターム、IPC（最新版、公報記載）
分類指定をIPC（最新版）とした場合は、入力した検索式がコンコーダンス変換され、FIコンコーダンス検索式のテキストボックスが表示されます。

◉ FI・Fターム　○ IPC（最新版）　○ IPC（公報記載）

●資料型（チェックなしの場合、全資料型が検索対象）

☐ 特許　☐ 実用新案　☐ 特許明細書　☐ 実用新案明細書　☐ 公開技報

●公知日／発行日（省略可能）
検索の対象とする公知日または発行日の範囲を以下の形式で和暦または西暦で入力して下さい【半角入力】。
入力された日付は、分類指定がIPC（最新版）またはFI・Fタームの場合は公知日、IPC（公報記載）の場合は発行日として扱われます。
○和暦の場合　元号（M:明治　T:大正　S:昭和　H:平成）＋和暦年＋日付（例）H080101～H081231
○西暦の場合（例）19990101～19991231

［　　　］～［　　　］

（特許明細書又は、実用新案明細書を選択した場合、公知日範囲の最初の日付を指定すると検索されない案件が存在します。）

●テーマ（分類指定が、IPC（公報記載）の場合は不要）
テーマを5桁の英数字で入力して下さい【半角入力】。（例：2C001）

［　　　］

●検索式（必須入力）
Fターム、FI、ファセットと演算子の組合せ、またはIPCと演算子の組合せにより検索条件を1000文字以内で入力してください【半角入力】。
[ ]により論理演算順序を優先させる事が出来ます。
演算子＝ + (OR) , * (AND) , - (NOT)（例：2J040AA01+[A63F9/22-ZAA]）

［　　　　　　　　　　］

［検索実行］

●表示種別 ［全頁］　**●表示指定** ◉ 公開優先　○ 公告優先　○ 公開(実用全文)優先

［クリア］
［検索可能範囲］［パテントマップガイダンス］

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査

３．２　　日本国特許庁ＤＢの利用

パテントマップガイダンス（PMGS）

メニュー　ニュース　ヘルプ

FI改正情報　テーマ改廃情報　テーマコード表　IPC改正表　IPC指針

照会　キーワード検索　キャッチワードインデックス検索　コンコーダンス検索

●照会

照会画面項目を選択後、各サービス名をクリックするか、直接コード入力ボックスにコードを入力して照会ボタンをクリックして下さい。

	直接コード入力ボックス		照会画面
• FI照会		照会	◉FI　○FIハンドブック
	入力例:A61K、A61K6、A61K,ADB、C08L27/06、A61K7/46@A、A61K7/46,315@A		
• Fターム照会		照会	◉Fタームリスト　○Fターム解説
	入力例:5B、5B001		
• IPC照会		照会	◉第8版(日付指定) 20081017 ○第7版　○英語版(第7版) ○第6版　○第5版　○第4版
	入力例:A61K、A61K6、A61K,ADB、C08L27/06、A61K6/083,500		

選択された表示種別はFI照会、IPC照会時のメイングループより下の階層を表示するときに有効となります。

表示種別 ◉一覧表示　○ターゲット表示　○同階層表示

●キーワード検索:

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．２　　日本国特許庁ＤＢの利用

パテントマップガイダンス（PMGS）

メニュー　ニュース　ヘルプ

FI改正情報　テーマ改廃情報　テーマコード表　IPC改正表　IPC指針

照会　キーワード検索　キャッチワードインデックス検索　コンコーダンス検索

●キーワード検索：

照会画面項目を選択後、キーワード、サーチ範囲を入力し（いずれか一方でも可）、検索ボタンをクリックして下さい。詳細な入力方法はヘルプを参照して下さい。

照会画面

キーワード

入力例: 農業、機械*金属、土壌*(水+液状)

AND

サーチ範囲（分類コード、テーマコード）　検索

入力例: A01B、2B+5B001、A01N25+B01B

○ FI
◉ FIハンドブック
○ IPC第8版(日付指定) 20081017
○ Fタームリスト
○ Fターム解説

●キャッチワードインデックス（IPC第6版）検索：

キャッチワード、サーチ範囲を入力し（キャッチワードのみ必須）、検索ボタンをクリックして下さい。詳細な入力方法はヘルプを参照して下さい。

キャッチワード

入力例: 農業、機械*金属、土壌*(水+液状)

AND

サーチ範囲（分類コード）　検索

入力例:A、A01、A01B、A01B1、A01N25+B01B

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査

３．２　　日本国特許庁ＤＢの利用

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．２　日本国特許庁ＤＢの利用

審査書類情報照会

メニュー　ニュース　ヘルプ

種別	特許出願･実用出願･特許公開･特許公表･実用公開	特許公告･実用全文･ 実用公告･実用公表	特許･登録実用･実用登録
指定形式	元号 和暦年 － 一連番号 または 西暦年4桁 － 一連番号	元号 和暦年 － 一連番号	一連番号
例	H12-123456 または 2000-123456	S46-123456	2500001

※2003年（平成15年）7月以降の審査に関する書類等が文献番号から参照できます。

●種別　特許出願

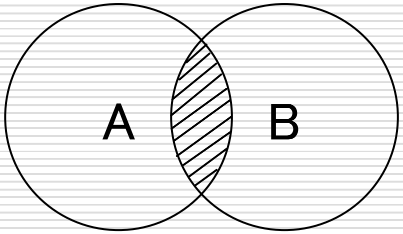
●番号

照会

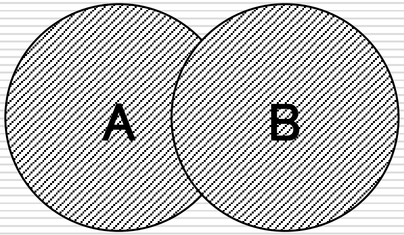
Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査

３．２　　日本国特許庁ＤＢの利用

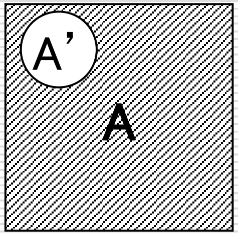
論理積（A and B，A*B）



論理和（A or B，A+B）



論理否定（A not A’，A−A’）

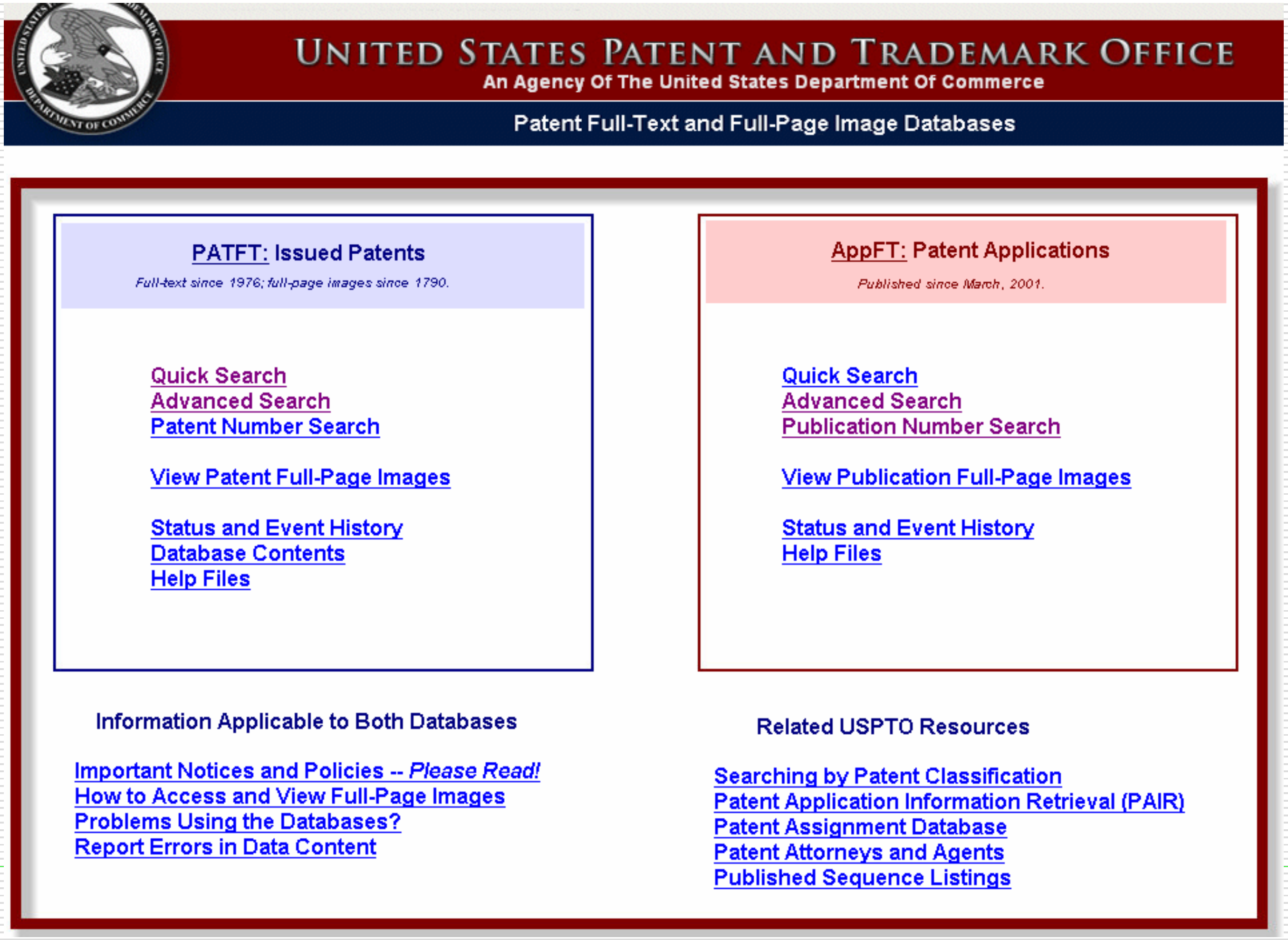


Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．３　米国特許商標庁ＤＢの利用

USPTOフロントページ

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．３　米国特許商標庁ＤＢの利用

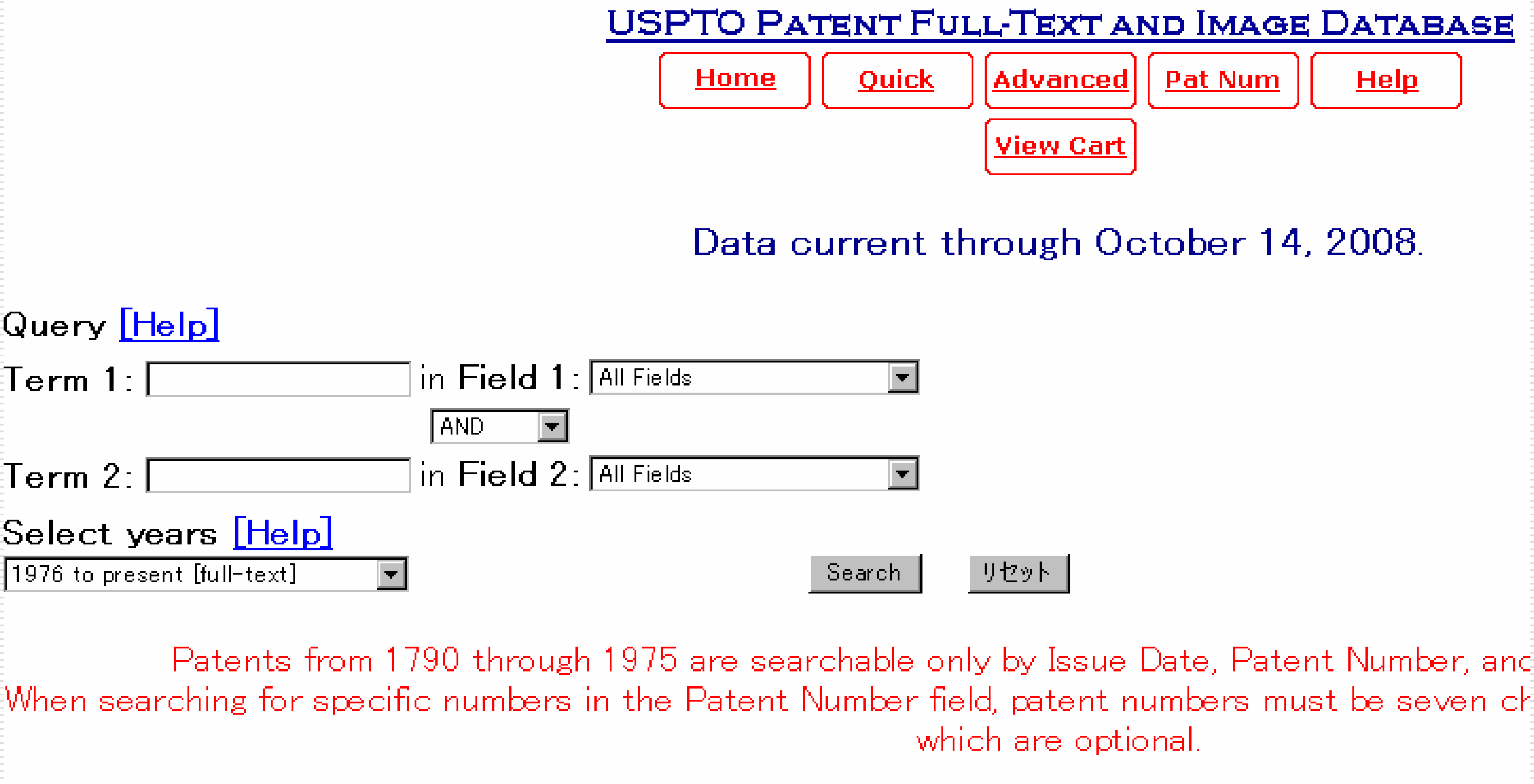
USPTO Search



Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査

３．３　米国特許商標庁ＤＢの利用

USPTO Quick Search



Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．３　米国特許商標庁ＤＢの利用

USPTO Advanced Search

USPTO PATENT FULL-TEXT AND IMAGE DATABASE

Home | Quick | Advanced | Pat Num | Help

View Cart

Data current through October 14, 2008.

Query [Help]

ACLM/primer

Examples:
ttl/(tennis and (racquet or racket))
isd/1/8/2002 and motorcycle
in/newmar-julie

Select Years [Help]

1976 to present [full-text]

Search　リセット

Patents from 1790 through 1975 are searchable only by Issue Date, Patent Number, and Current
When searching for specific numbers in the Patent Number field, patent numbers must be seven characters
which are optional.

Field Code	Field Name	Field Code	Field Name
PN	Patent Number	IN	Inventor Name
ISD	Issue Date	IC	Inventor City
TTL	Title	IS	Inventor State
ABST	Abstract	ICN	Inventor Country
ACLM	Claim(s)	LREP	Attorney or Agent
SPEC	Description/Specification	AN	Assignee Name
CCL	Current US Classification	AC	Assignee City
ICL	International Classification	AS	Assignee State
APN	Application Serial Number	ACN	Assignee Country

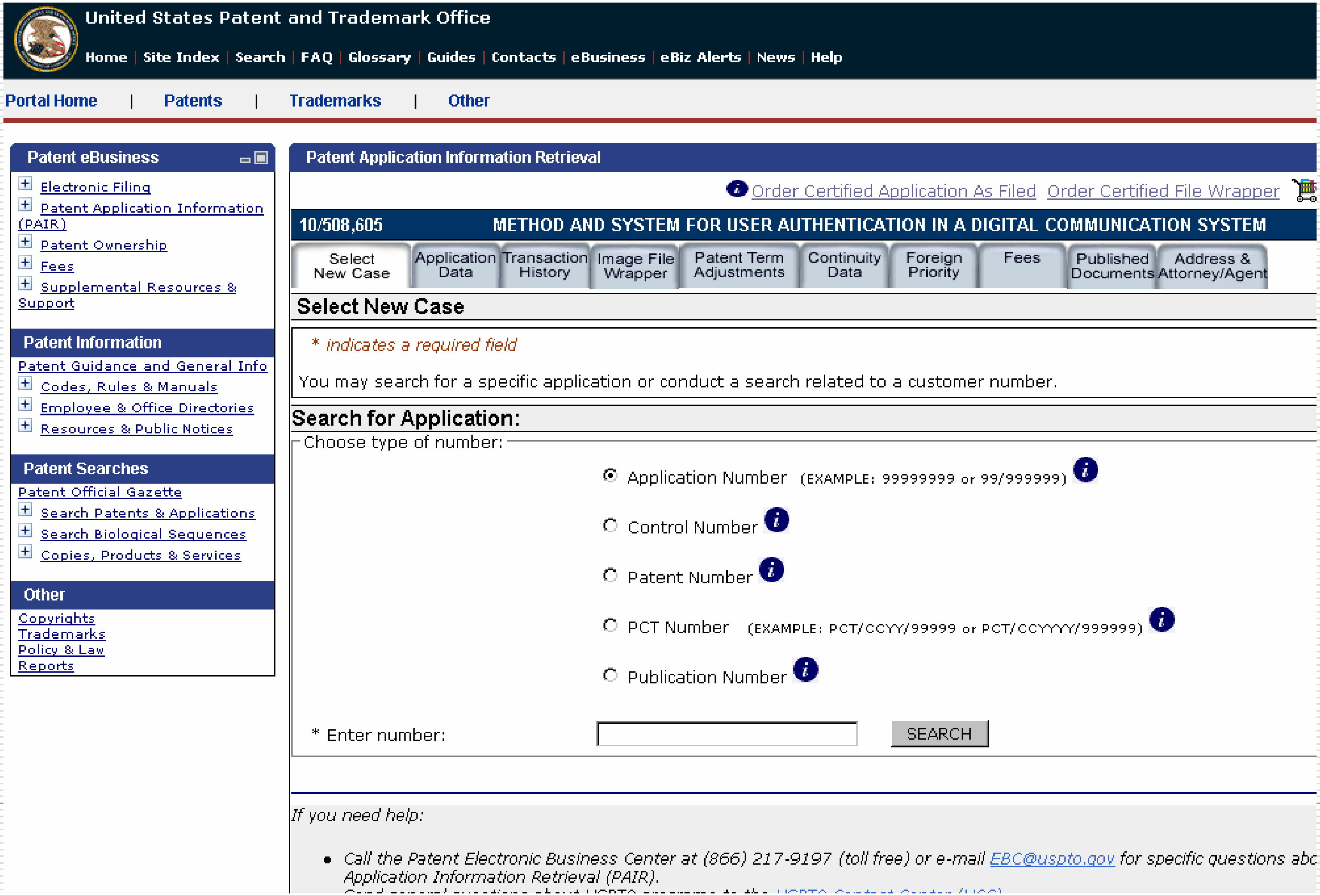
Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．３　米国特許商標庁ＤＢの利用

Field Code

Field Code	Field Name	Field Code	Field Name
PN	Patent Number	IN	Inventor Name
ISD	Issue Date	IC	Inventor City
TTL	Title	IS	Inventor State
ABST	Abstract	ICN	Inventor Country
ACLM	Claim(s)	LREP	Attorney or Agent
SPEC	Description/Specification	AN	Assignee Name
CCL	Current US Classification	AC	Assignee City
ICL	International Classification	AS	Assignee State
APN	Application Serial Number	ACN	Assignee Country
APD	Application Date	EXP	Primary Examiner
PARN	Parent Case Information	EXA	Assistant Examiner
RLAP	Related US App. Data	REF	Referenced By
REIS	Reissue Data	FREF	Foreign References
PRIR	Foreign Priority	OREF	Other References
PCT	PCT Information	GOVT	Government Interest
APT	Application Type		

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．３　米国特許商標庁ＤＢの利用

PAIR（包袋閲覧ページ）



United States Patent and Trademark Office

Home | Site Index | Search | FAQ | Glossary | Guides | Contacts | eBusiness | eBiz Alerts | News | Help

Portal Home | Patents | Trademarks | Other

Patent eBusiness

- Electronic Filing
- Patent Application Information (PAIR)
- Patent Ownership
- Fees
- Supplemental Resources & Support

Patent Information

- Patent Guidance and General Info
- Codes, Rules & Manuals
- Employee & Office Directories
- Resources & Public Notices

Patent Searches

- Patent Official Gazette
- Search Patents & Applications
- Search Biological Sequences
- Copies, Products & Services

Other

- Copyrights
- Trademarks
- Policy & Law
- Reports

Patent Application Information Retrieval

Order Certified Application As Filed　Order Certified File Wrapper

10/508,605　METHOD AND SYSTEM FOR USER AUTHENTICATION IN A DIGITAL COMMUNICATION SYSTEM

Select New Case | Application Data | Transaction History | Image File Wrapper | Patent Term Adjustments | Continuity Data | Foreign Priority | Fees | Published Documents | Address & Attorney/Agent

Select New Case

* *indicates a required field*

You may search for a specific application or conduct a search related to a customer number.

Search for Application:

Choose type of number:

- Application Number (EXAMPLE: 99999999 or 99/999999)
- Control Number
- Patent Number
- PCT Number (EXAMPLE: PCT/CCYY/99999 or PCT/CCYYYY/999999)
- Publication Number

* Enter number: SEARCH

If you need help:

- *Call the Patent Electronic Business Center at (866) 217-9197 (toll free) or e-mail EBC@uspto.gov for specific questions abo Application Information Retrieval (PAIR).*

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．３　米国特許商標庁ＤＢの利用

PAIR（包袋閲覧ページ）

Patent Application Information Retrieval

Order Certified Application As Filed　Order Certified File Wrapper　View Order List

10/508,605　METHOD AND SYSTEM FOR USER AUTHENTICATION IN A DIGITAL COMMUNICATION SYSTEM

Select New Case | Application Data | Transaction History | Image File Wrapper | Patent Term Adjustments | Continuity Data | Foreign Priority | Fees | Published Documents | Address & Attorney/Agent

Bibliographic Data

Application Number:	10/508,605	Customer Number:	-
Filing or 371 (c) Date:	09-23-2004	Status:	Patented Case
Application Type:	Utility	Status Date:	07-30-2008
Examiner Name:	LAFORGIA, CHRISTIAN A	Location:	ELECTRONIC
Group Art Unit:	2131	Location Date:	-
Confirmation Number:	4490	Earliest Publication No:	US 2005-0216744 A1
Attorney Docket Number:	10400C-000122/US	Earliest Publication Date:	09-29-2005
Class / Subclass:	713/184	Patent Number:	7,415,615
First Named Inventor:	Per Skygebjer , Goteborg, (SE)	Issue Date of Patent:	08-19-2008

Title of Invention: METHOD AND SYSTEM FOR USER AUTHENTICATION IN A DIGITAL COMMUNICATION SYSTEM

If you need help:

- *Call the Patent Electronic Business Center at (866) 217-9197 (toll free) or e-mail EBC@uspto.gov for specific questions about Patent Application Information Retrieval (PAIR).*
- *Send general questions about USPTO programs to the USPTO Contact Center (UCC).*
- *If you experience technical difficulties or problems with this application, please report them via e-mail to Electronic Business Support or call 1 800-786-9199.*

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．４　欧州特許庁ＤＢの利用

European Patent Office – esp@cenet

European Patent Office

esp@cenet

Home | Contact

English　Deutsch　Français　Help index ?

Quick Search

Search with keywords, or for persons or organisations

Advanced Search

Search using any of the available fields

Number Search

Search using publication, application, priority or NPL reference number

Classification Search

Browse or search the Classification System of the European Patent Office

esp@cenet - NEWS,

esp@cenetユーザーの皆様、
esp@cenet assistant 日本語版 (36 本の短編eラーニングモジュールを通じてesp@cenetの使い方が学べます)

Answers to esp@cenet quiz No. 4

This one was a bit more difficult, but here goes......
The American craftsman inventor and industrialist who gave his name to a type of sleeping car and later to a company operating such cars was George Mortimer Pullman. That was the easy bit.
Pullman was inducted into the American National Inventors Hall of Fame and the patent explicitly mentioned is 42182 of course this is US42182 - again dead easy.

Pullman's Hall of Fame citation mentions two other patents owned by Pullman - this was a bit more difficult - but if you could get hold of the publication numbers, the documents are easy enough to get from esp@cenet:

Improved Dining Car for Railways US 89537
Hotel Car For Railways US 89538

Now the next one was also a bit difficult for us - not because we could not find the relevant document, but because the database is dynamic and it depends on which document you consider as relevant.

We asked you to find the most recently published patent from the company which was named after Pullman. We had to take a position on this, and given the deadline we set and the fact that the database was updated during that deadline period, we decided that the document we were really looking for was:

US 4771705 (1988-09-20)
But also WO2008085832 (2008-07-17) crept into the database between the posting of the quiz and us picking out the winners - so we had to allow that one as well.

News Flashes

Scheduled Maintenance
Please be advised that some parts of espacenet may be unavailable on the 11th and 18th of October.From week 34 Brazilian Legal status will be temporarily unavailable in esp@cenet. For more information see:
Replacement of Brazilian legal status events
▪ read more...

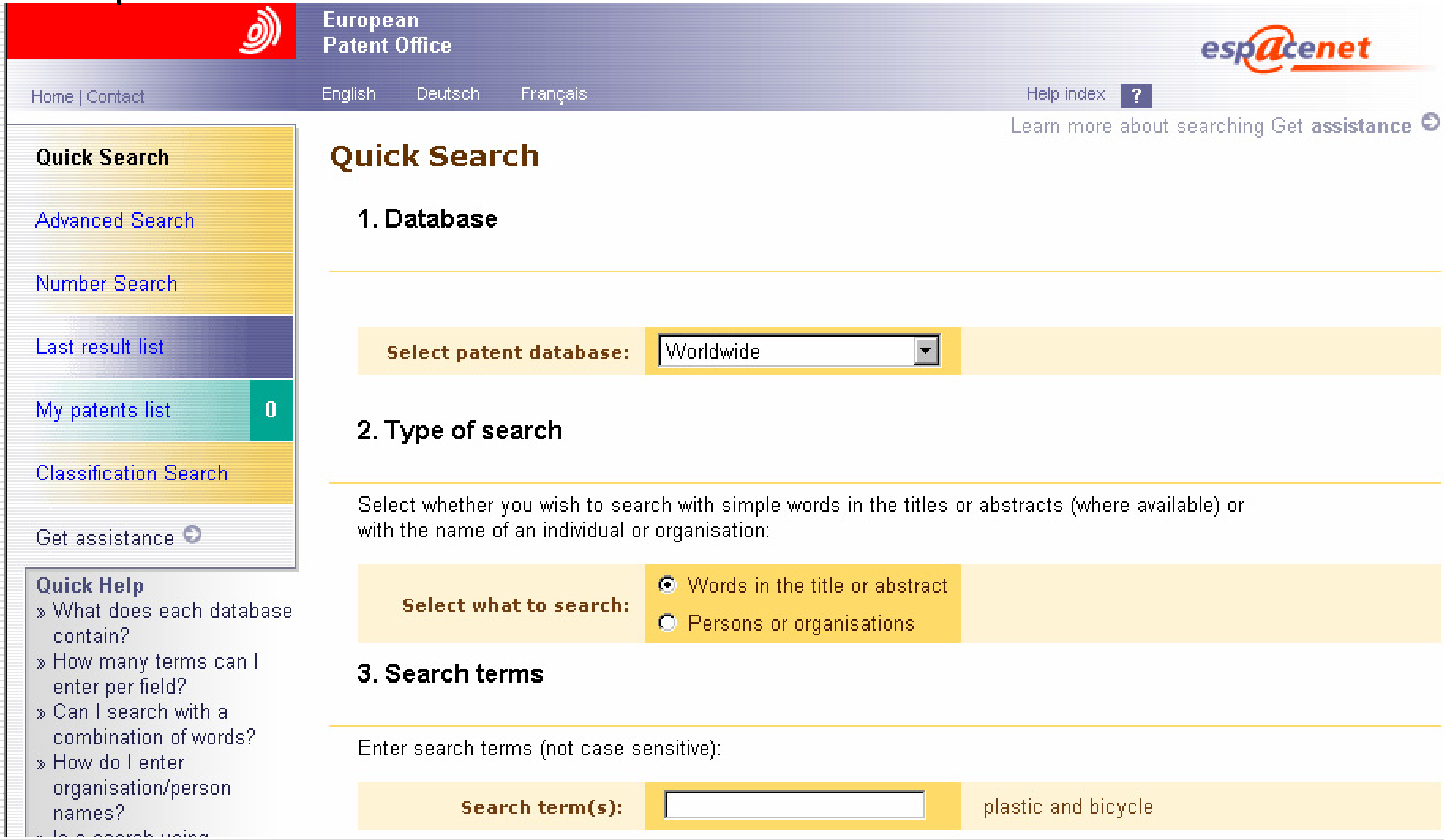
Robot pressure
The espacenet servers are often being accessed very heavily by robots. Please read our Fair Use Charter if you want to automate your espacenet access.
▪ read more...

Latest Updates

▪EP1978798	- 20081008
▪GB2448285	- 20081008
▪SE0701411	- 20081007
▪FR2914531	- 20081003
▪WO2008119086	- 20081002
▪DE112007000118	- 20081002
▪BRPI0800063	- 20080930

Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．４　欧州特許庁ＤＢの利用

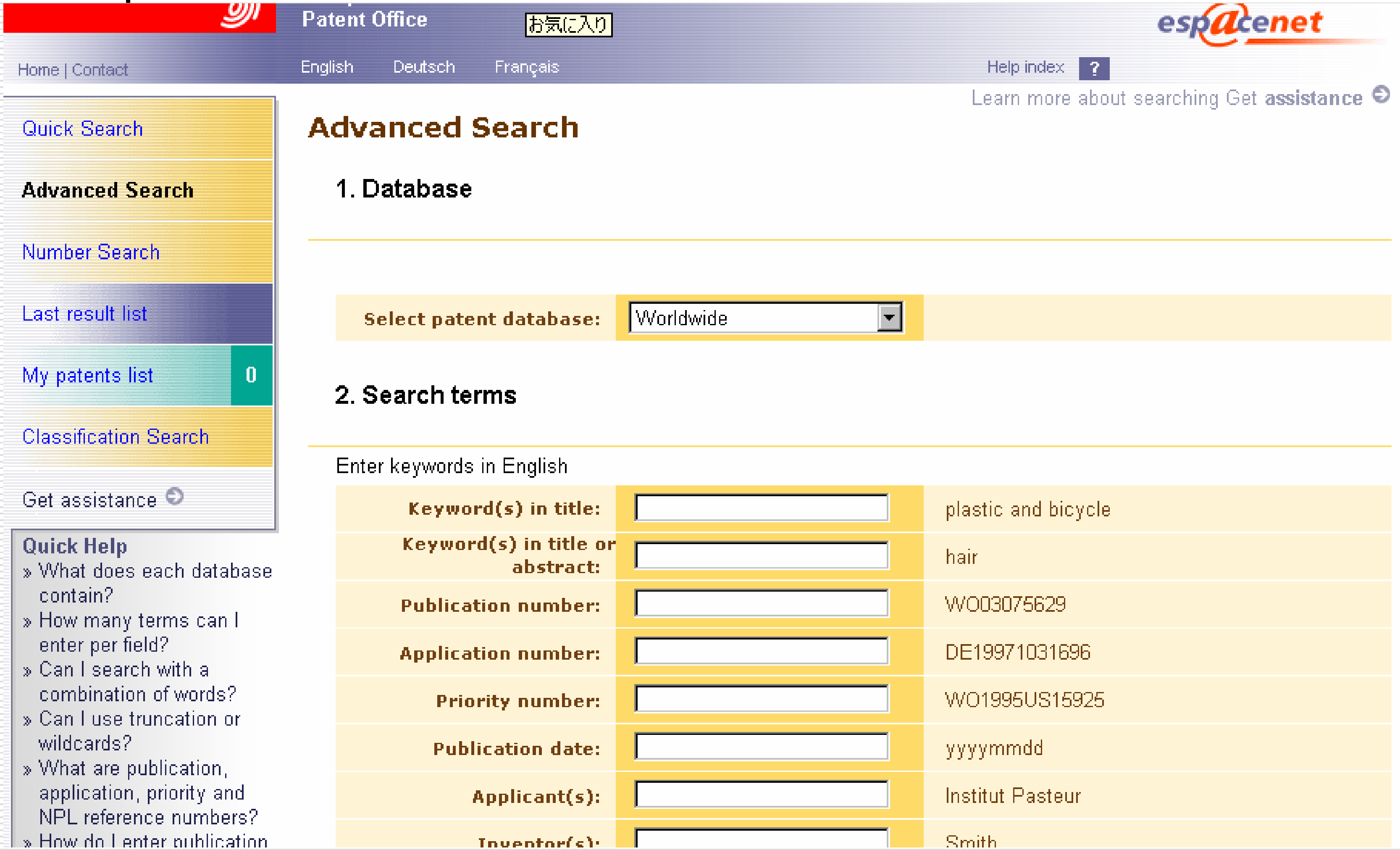
European Patent Office –Quick Search



Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査

３．４　欧州特許庁ＤＢの利用

European Patent Office –Advanced Search



Ⅲ．日米欧の特許庁ＤＢを利用した特許調査
３．４　欧州特許庁ＤＢの利用

Search terms

2. Search terms

Enter keywords in English

Keyword(s) in title:		plastic and bicycle
Keyword(s) in title or abstract:		hair
Publication number:		WO03075629
Application number:		DE19971031696
Priority number:		WO1995US15925
Publication date:		yyyymmdd
Applicant(s):		Institut Pasteur
Inventor(s):		Smith
European Classification (ECLA):		F03G7/10
International Patent Classification (IPC):		H03M1/12

SEARCH　CLEAR

ご清聴ありがとうございました